

天鼓 / Tenkuu の、こち良い民族楽器サウンド



▲10 数種類にもなる様々な民族楽器を操る「天鼓/Tenkuu」



▲ 暁天 (ディジュリドゥ・二胡・カリンバ)



▲ 暁天は、自ら演奏する楽器の製作も手がけている。

卓越した演奏技術を持つ彼らの手にかかれば竹・板・釜などさえも楽器になってしまう。美しさの中に、ユーモアを忘れない辺りも彼らしい。



▲ Percussion花 (ジャンベ・カホン)



世代を問わず聴き手をやさしい気持ちにしてくれる「天鼓」の音楽は、学校公演、バリアフリーイベント、現代ダンスやインド古典舞踊とのコラボレーション、カフェ、エスニックレストラン、ギャラリーライブなど、様々なところで喜んで頂いております。二胡・カリンバ・ディジュリドゥ・ジャンベ・カホン・ウドゥなど、世界各地の民族楽器から、こちよい音を紡ぎ出す「天鼓」の楽曲は、自然を心で感じ、その情景を音の抽象画として描き出し奏でられます。その、柔らかく深い演奏に、ふと気が付くと時間を忘れ世界を旅したような気持ちになって頂ける事でしょう。

搬入物：

楽器、PA1台、マイク3本、マイクスタンド2~3本

貴社負担：

駐車場、着替えの出来る控え室、客席用椅子

実施方法：

11:00 ~ 11:30、14:00 ~ 14:30
の2回のステージを行います。

※ 30分ステージ例

- 1：大湖 ディジュリドゥ(オーストラリア)・ジャンベ(西アフリカ)。全くルーツの違う楽器をぶつけ迫力ある景色を描き出す。
- 2：幻夢 カリンバ(アフリカ)・ウドゥ(ナイジェリア)。普段の生活道具が楽器になる驚きの中、静かで深い情景を描き出す。
- 3：アラビック 二胡(中国)・ポーラン(アイルランド)。騎馬民族の情熱を体現。
- 4：ふるさと カリンバ(アフリカ)・ベルライン(ベトナム)。水田のどかな風景をイメージ。
- 5：コードコード ロ琴(世界各地)。パリでカエルの事をコード、複数でコードコードと言う。コミカルな曲。
- 6：そよ風 カリンバ(アフリカ)。カリンバデュオによる美しいメロディー。
- 7：草原 二胡(中国)・マリンバ(アフリカ)。モンゴルの広大な草原をイメージ。

必要要員：スタッフ2~3名

実施面積：ステージ(横5m×奥行3m)

客席(定員人数による)